

**「タングラム斑尾」が新たにタイムシェアリング商品を発売  
東急電鉄の「ビッグウィーク」と提携し、相互交換利用を実施します**

株式会社タングラム斑尾  
株式会社東急ビッグウィークステーション  
東京急行電鉄株式会社

東急不動産グループのタングラム斑尾（本社：東京都渋谷区、社長：細田正典、以下タングラム社）と、東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：越村敏昭、以下東急電鉄）の100%子会社である東急ビッグウィークステーション（本社：東京都渋谷区、社長：角俊三、以下東急ビッグウィーク社）は、タイムシェアリゾート分野で提携します。

提携の主な内容は次の2点です。

1. タングラム社は新たにタイムシェアリング商品（週単位の利用権）を発売し、東急ビッグウィーク社はこの販売業務を行います。

タングラム社は、東急不動産が1989年に開業した複合リゾート「斑尾東急リゾート」（長野県上水内郡信濃町）内の宿泊施設「ホテルタングラム」について、今後増加が予想される長期滞在型ニーズに対応すべく、キッチンや洗濯機を設置するなど一部の客室を長期滞在にも適した施設に改修し、タイムシェアリング商品「ビッグウィーク斑尾フレンズ」として週単位の利用権を新たに発売します。今回の対象客室は5室（ファミリー向け3室、ペット対応ルーム2室）で、利用権は5年利用権、10年利用権とし、総枠218口（3室×48週、2室×37週）を販売します。この販売を東急ビッグウィーク社が行います。

2. 「ホテルタングラム」を東急ビッグウィーク社の運営する利用権相互交換システム「ビッグウィークバケーションネットワーククラブ」の加盟施設として、新たに発売するタイムシェアリング商品と他の加盟施設との相互交換利用などを実施します。

タングラム社が「ビッグウィークバケーションネットワーククラブ」に加盟することにより、「ホテルタングラム」のタイムシェアリング商品を購入した顧客は、「ビッグウィークバケーションネットワーククラブ」の会員とすることができます。会員になると、現在全国8カ所に展開している「ビッグウィーク」の各施設や、加盟施設であるフェニックス・シーガイア・リゾート（宮城県宮崎市）の「ラグゼーツ葉」との交換利用やデイプラン利用（空室があれば購入した週に関係なく希望する施設を会員料金で利用できます）が可能となり、リゾート施設の利用の幅が長野にとどまることなく、全国に大きく広がることとなります。（「ビッグウィークバケーションネットワーククラブ」の約3,000名の既存会員も、「ビッグウィーク斑尾フレンズ」の交換利用・デイプラン利用が可能になります）

なお、2009年2月（予定）には東急電鉄が「ビッグウィーク沖縄 フチャクリゾート」を開業するほか、東急ビッグウィーク社では、今後も積極的に加盟事業者を募り、ネットワークを拡充していく予定です。

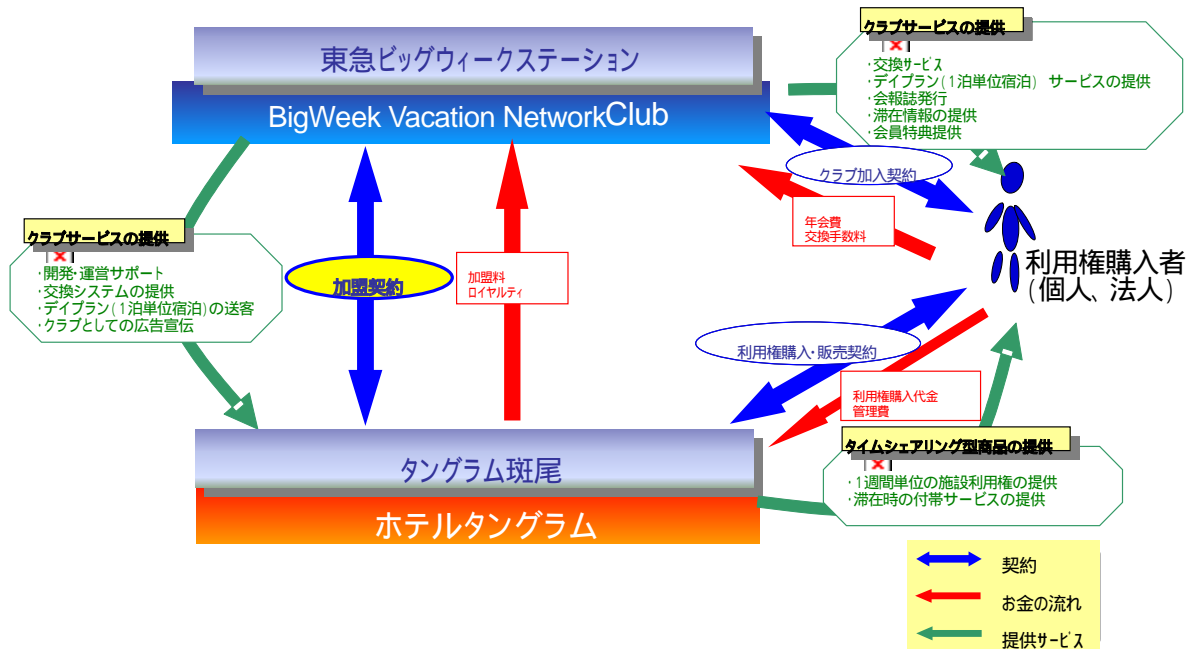
タイムシェアリゾートとは、リゾート施設の利用権を複数人で共有し、あらかじめ毎年利用する期間（月・週）を決めて購入する「タイムシェアリング商品」です。東急電鉄が展開する「ビッグウィーク」は、1年間を51週に分割した1週間単位（7泊8日）のリゾート施設利用権を販売するもので、「1週間をゆったりと過ごしていただく」という新しいライフスタイルを提案しています。なお東急ビッグウィーク社は、「ビッグウィーク」の販売代理および利用権交換システムの運営などを行っています。

なお今回、タングラム社はペット対応ルーム2室をご用意し、「旅先でもペットとともに過ごしたい」というお客さまのニーズにお応えします。「ビッグウィーク」では、これまでに伊豆高原、那須の2施設で愛犬と宿泊できる客室を設置してきましたが、愛犬だけでなく、愛猫とも宿泊できる施設は、「ビッグウィークバケーションネットワーククラブ」加盟施設で「ホテルタングラム」が初めてとなります。

また、「ビッグウィーク斑尾フレンズ」は、「ビッグウィークバケーションネットワーククラブ」加盟施設で初めてのスキー場ゲレンデに面する施設となります。今後もさまざまなタイプの加盟施設を追加していくことで、「ビッグウィークバケーションネットワーククラブ」の魅力向上を図ります。

3社では、従来の「1泊2日型」の短期旅行ではなく、今後の増加が予想される、「気に入った場所でじっくり滞在したい」というお客さまのニーズにお応えするため、相互に協力しながら事業展開を進めてまいります。

(参考1) 加盟契約の概念図



(参考2) 株式会社タングラム斑尾の概要

商号	株式会社タングラム斑尾
代表者	取締役社長 細田正典 (ほそだ まさのり)
本社所在地	東京都渋谷区道玄坂1丁目21番2号
設立日	2006年2月10日
営業内容	ホテルタングラム、タングラムスキーサーカス、斑尾東急ゴルフクラブの経営
資本金	60百万円

(参考3) 株式会社東急ビッグウィークステーションの概要

商号	株式会社東急ビッグウィークステーション
代表者	取締役社長 角 俊三 (すみ しゅんぞう)

本社所在地	東京都渋谷区南平台町5番6号
設立日	1999年7月2日
営業内容	「ビッグウィークバケーションネットワーククラブ」の運営（交換、デイプラン、 会員特典等のサービスの提供） タイムシェアリゾート会員権の販売受託
資本金	100百万円（東京急行電鉄100%出資）

（参考4）「ホテルタングラム」の概要

所在地	長野県上水内郡信濃町古海3575 - 8他
構造・規模	鉄筋コンクリート造、地上4階建
付帯施設	温泉大浴場・露天風呂、レストラン・売店、マッサージサロン、室内温水プール、ゲームコーナー、ダンススペース等
駐車場	1,500台（無料）
開業	1989年12月

（参考5）今回発売するタイムシェアリング商品（会員権）の概要

商品名	ビッグウィーク斑尾フレンズ
商品内容	「ホテルタングラム」一部客室の週単位の利用権（5年利用権、10年利用権の2種） 総枠218口（3室×48週、2室×37週）
客室タイプ	間取り：1LDK 客室面積：76㎡（定員4名）
客室数	5室（ファミリータイプ3室、ペット対応タイプ2室）
施設の特徴	2家族でも気兼ねなく滞在できる2つのバスルーム 愛犬、愛猫といっしょに宿泊できるペット対応ルームを2部屋用意 タングラムが主催する参加型イベント、バスツアーなど滞在中のメニューが豊富 斑尾東急ゴルフクラブやタングラムスキーサーカス等のタングラム斑尾東急リゾート内の施設の優待利用可能
開業予定	ファミリータイプ：2007年12月、ペット対応タイプ：2007年10月

（参考6）ビッグウィークバケーションネットワーククラブの概要

名称	ビッグウィークバケーションネットワーククラブ（略称：BWVNC）
事業主体	株式会社東急ビッグウィークステーション
サービス内容	BWVNC加盟施設の会員に対して、以下のサービスを提供 加盟施設の交換利用、利用権の交換による施設利用 交換が成立した場合には交換手数料が必要 加盟施設の1泊単位の利用 別途宿泊料が必要 提携施設の優待料金での利用
発足	2004年12月1日

以上